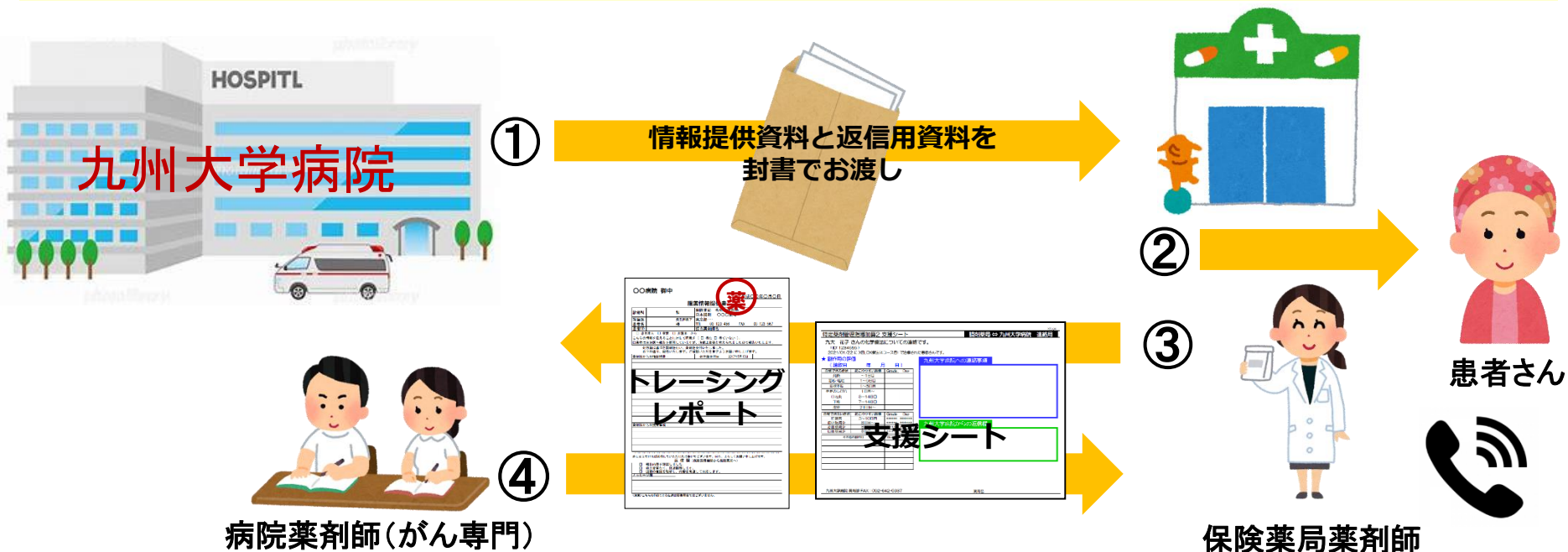


連携充実加算の運用（2021年2月～運用開始）

- ① 外来化学療法室：情報提供シート/支援シートを患者に交付
- ② 保険薬局：情報提供シートで指導、支援シートでテレフォンプォロー
- ③ **薬** トレーシングレポート、または支援シートをFAXで送信
 - 緊急性ある場合 → 医師へ電話で報告してください
 - 内容確認が必要な場合 → 薬剤部担当者へ連絡ください
- ④ 必要に応じて病院薬剤師から返信



提供文書のサンプル

情報提供資料と返信用資料(特薬加算2支援シート)の2種類を封書にて交付します。
 ※本資料はレジメン毎、患者毎に作成し提供します。

情報提供資料(サンプル)

返信用資料(サンプル)

【ゲムシタピン+アブラキサン療法について】 開始日:2022/04/01~ 九大 太郎 様

★お薬の名前と使用量・治療スケジュール

薬品名	レジメン投与量	実投与量
アブラキサン	125 mg/m ²	mg
ゲムシタピン	1000 mg/m ²	mg

★治療による副作用(個人差があります)

自覚できる症状	起こりやすい時期	Grade	自覚できない症状	起こりやすい時期	Grade
発熱	~1日目		肝障害	3~10日目	
筋肉痛・関節痛	1~3日目		血小板減少	14~21日目	
悪心・嘔吐	1~5日目		白血球減少	14~24日目	
食欲不振	1~5日目		貧血	14~24日目	
口内炎	3~14日目				
下痢	7~14日目				
手足のしびれ	14日目~				
脱毛	14日目~				

★治療の流れ

アロキシ
デキサート
↓ 30分
アブラキサン
↓ 30分
ゲムシタピン
↓ 30分
終了です

治療時間は
1時間 50分程度です

外来化学療法室での
薬剤費(3割負担)は
¥37000 - 程度です

【調剤薬局・医療機関への連絡事項】

九大 太郎 さんは、肺癌(Stage IV)に、化学療法(ゲムシタピン+アブラキサン療法)で2コース目の治療されている患者さんです。

治療歴: mFOLFIRINOX → [GEM+アブラキサン]
 ▼末梢神経障害/G2: 前治療より残存しており、アブラキサンを80%に減量しております
 ▼既往: 腎性臓器病(インスリン使用)、緑内障

【次回来院予定日】
 次の来院予定日は、 ____ 月 ____ 日です。

薬剤師

特定薬剤管理指導加算2 支援シート 調剤薬局 ⇄ 九州大学病院 連絡用

九大 太郎 さんの化学療法についての連絡です。
 (ID: 123456)
 2022/04/14 に ゲムシタピン+アブラキサン療法(2コース目) で治療された患者さんです。

★副作用の評価 (聴取日 年 月 日)

自覚できる症状	起こりやすい時期	Grade	Day
発熱	~1日目		
筋肉痛・関節痛	1~3日目		
悪心・嘔吐	1~5日目		
食欲不振	1~5日目		
口内炎	3~14日目		
下痢	7~14日目		
手足のしびれ	14日目~		
脱毛	14日目~		

自覚できない症状	起こりやすい時期	Grade	Day
肝障害	3~10日目	*****	*****
血小板減少	14~21日目	*****	*****
白血球減少	14~24日目	*****	*****
貧血	14~24日目	*****	*****

その他の副作用 Grade Day

九州大学病院への連絡事項

九州大学病院からの返信欄

・ ご報告いただいた内容は、外来化学療法室 薬剤師が確認の上、医師と情報共有いたします。
 ・ 薬局様への返信については、必要に応じておこないます。

・ 返信 (あり ・ なし) ・ 電子カルテとりこみ口

九州大学病院 薬剤部 FAX: 092-642-5937 薬局名・住所

